

施工後、必ずお施主様にお渡しください。

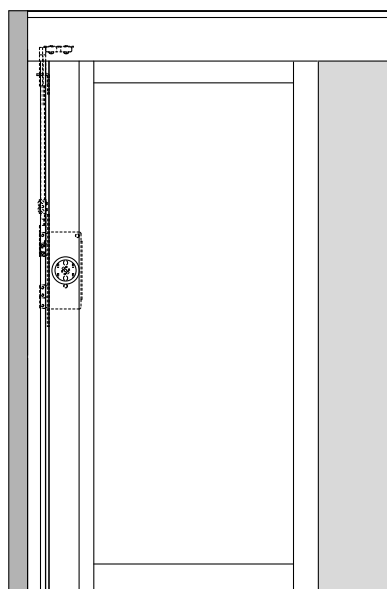
採光引戸ユニットSD40仕様

一般タイプ

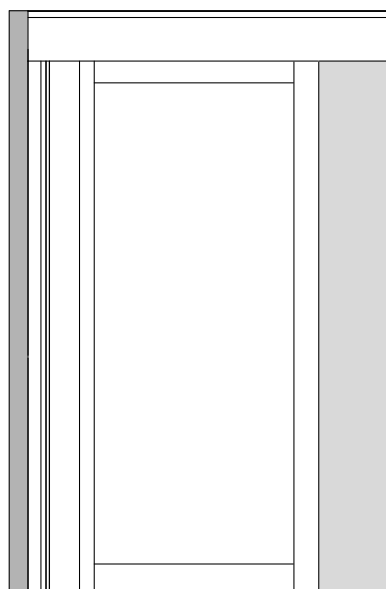
鍵付きタイプ

スリムタイプ

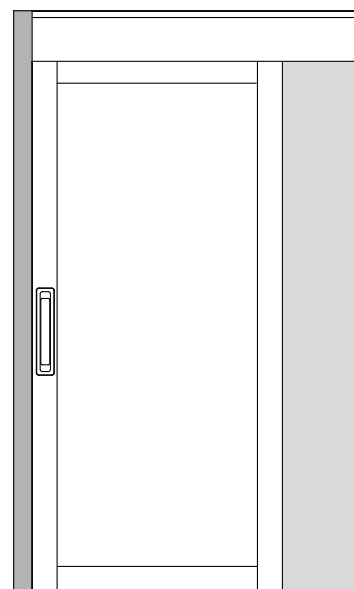
施工・取扱説明書



鍵付きタイプ



一般タイプ



スリムタイプ

この冊子には、施工上重要な項目が記載されています。

施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工してください。

又、使用後は必ずお施主様にお渡しください。

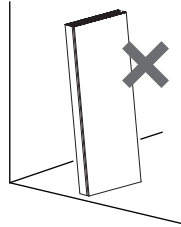
施工及び使用上の注意



施工上の注意

長期間安全に使えるように施工するために、また、トラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

- 工事が完成するまでの間、扉はたてかけて保管しないでください。扉は平積み保管してください。



また、ガイドローラーは扉吊りこみまでの間に無くさないように保管してください。

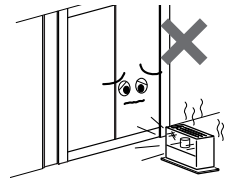


- 扉・枠及び金具、採光部に工具などをぶついたり、運搬時にひきずらないようにご注意ください。
 - 傷をつける恐れがあります。

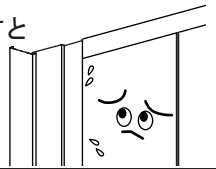
- 扉が落下しないように、下記をお守りください。

- 扉の荷重は全て壁もしくは天井で支えますので、必ず間柱や合板12ミリ厚以上の十分な下地に固定できるように下地の配置をお願いします。
- レールは正しい位置に指定本数の指定ネジで確実に行ってください。

- 照明灯、ストーブ等を近づけすぎないでください。
 - 熱による変色、ふくれ等の原因となります。



- 温度差の激しい場所に施工されますとアルミ枠部分に結露が生じる場合がありますのでご注意ください。



使用上の注意

本製品を安全に、また末永くご愛用いただくために、ご使用前に必ずよく読み、正しい使用法・使用上の注意事項をよく理解してください。この取扱い説明書はいつでも利用できるように、大切に保管してください。

- 扉の開閉は静かに行ってください。乱暴に扱ったり扉が破損したり脱落する恐れがあります。

- 扉にぶつかったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり脱落する恐れがあります。

- 扉を開閉する際、指をはさまないように、注意して操作してください。

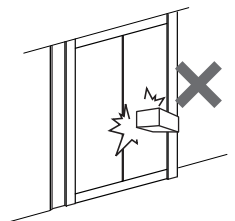
※特に小さなお子様には十分ご注意ください。



- ストーブ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

- 採光部に強い衝撃を与えたり、物をぶついたりしないでください。採光部が割れる恐れがあります。

※特に小さなお子様には十分ご注意ください。



- 高い防犯性が要求される場所には使用しないでください。

- 走行時、異常音または扉の開閉が極端に重くなった場合、すみやかに新品と交換してください。

- 帯電防止剤は採光パネルが白化する場合がありますので、使用に際しては事前に予備テストを行い、十分に注意を払ってください。

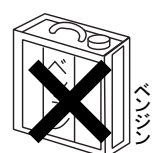
- 扱いが荒いと予想される場合、必ずストッパー付戸当りを使用し、扉を当てて止めるようにしてください。



お手入れの方法

採光パネルの汚れを落とす時は水で薄めた中性洗剤を使用し、やわらかい布で軽くふき取ってください。

※ シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤を含む薬品等の使用は変色、キズの原因となるため使用しないでください。



目 次

施工及び使用上のご注意

納 ま り 図 P1

部 品 明 細 P2

組 立 手 順 P3 ~ P6

取 付 け 手 順 P7

オ プ シ ョ ン 部 品 P8

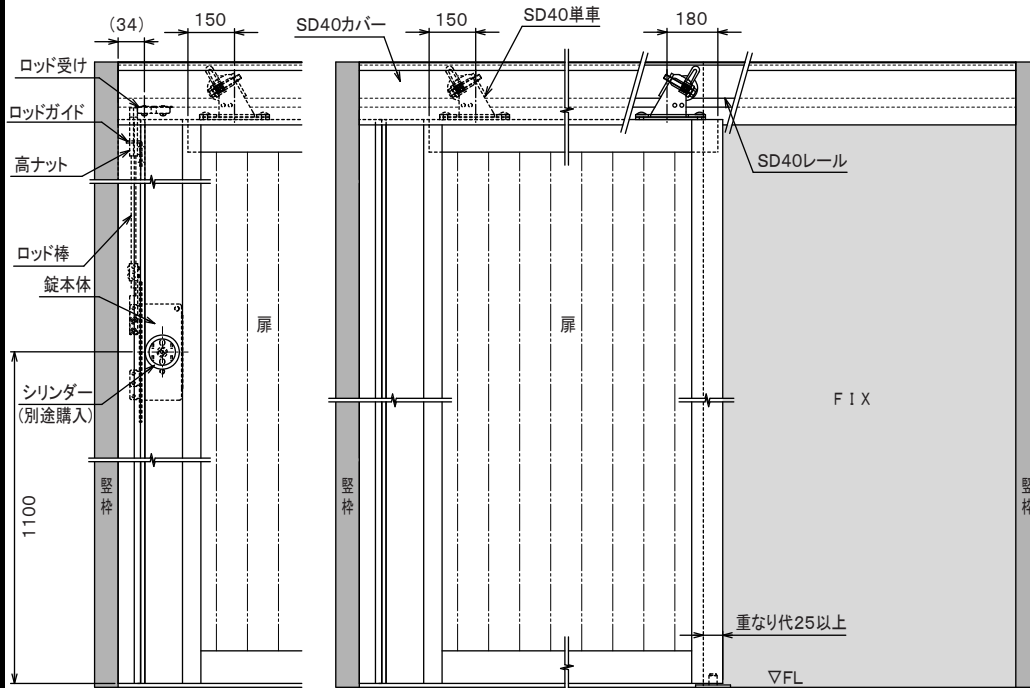
ホルムアルデヒド発散区分について

本製品は規制対象外の部材のみを使用しておりますので
F☆☆☆☆ となります。(住宅部品表示ガイドラインによる)

納まり図

鍵付きタイプ 納まり図

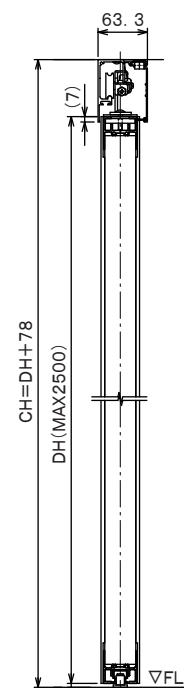
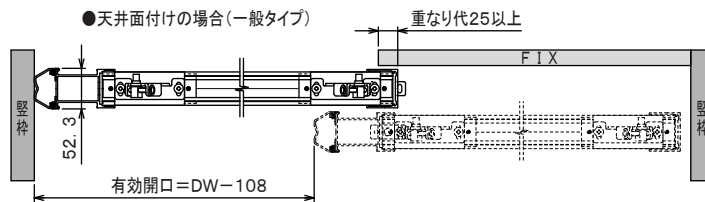
一般タイプ 納まり図



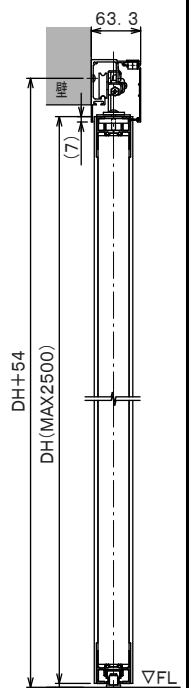
●天井面付けの場合(鍵付きタイプ)

●天井面付けの場合(一般タイプ)

※使用可能シリンダー
美和ロック:POST錠(2F、4Fは使用不可)
ゴール :TSD錠(両シリンダー仕様は使用不可)

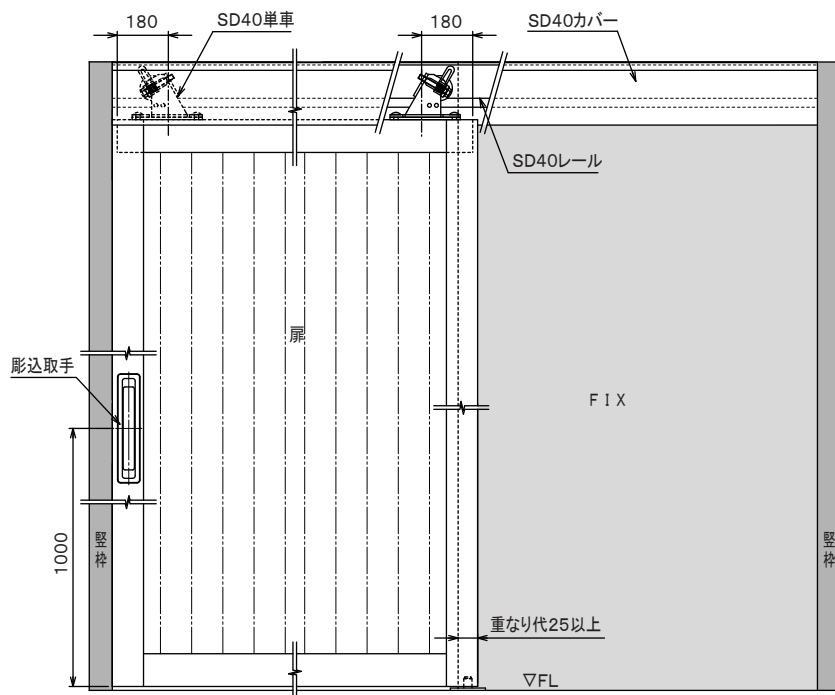


●天井面付けの場合



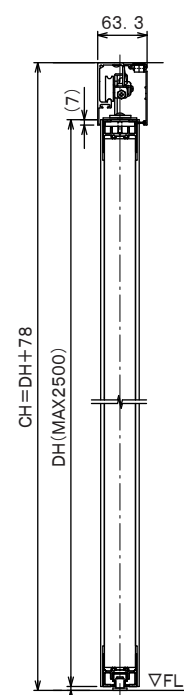
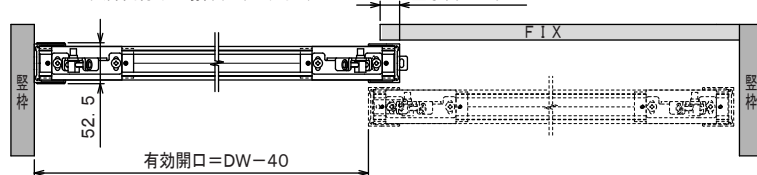
●壁付けの場合

スリムタイプ 納まり図

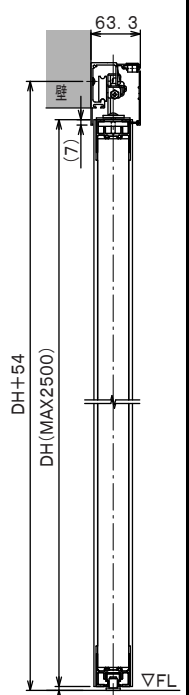


●天井面付けの場合(スリムタイプ)

●天井面付けの場合



●天井面付けの場合

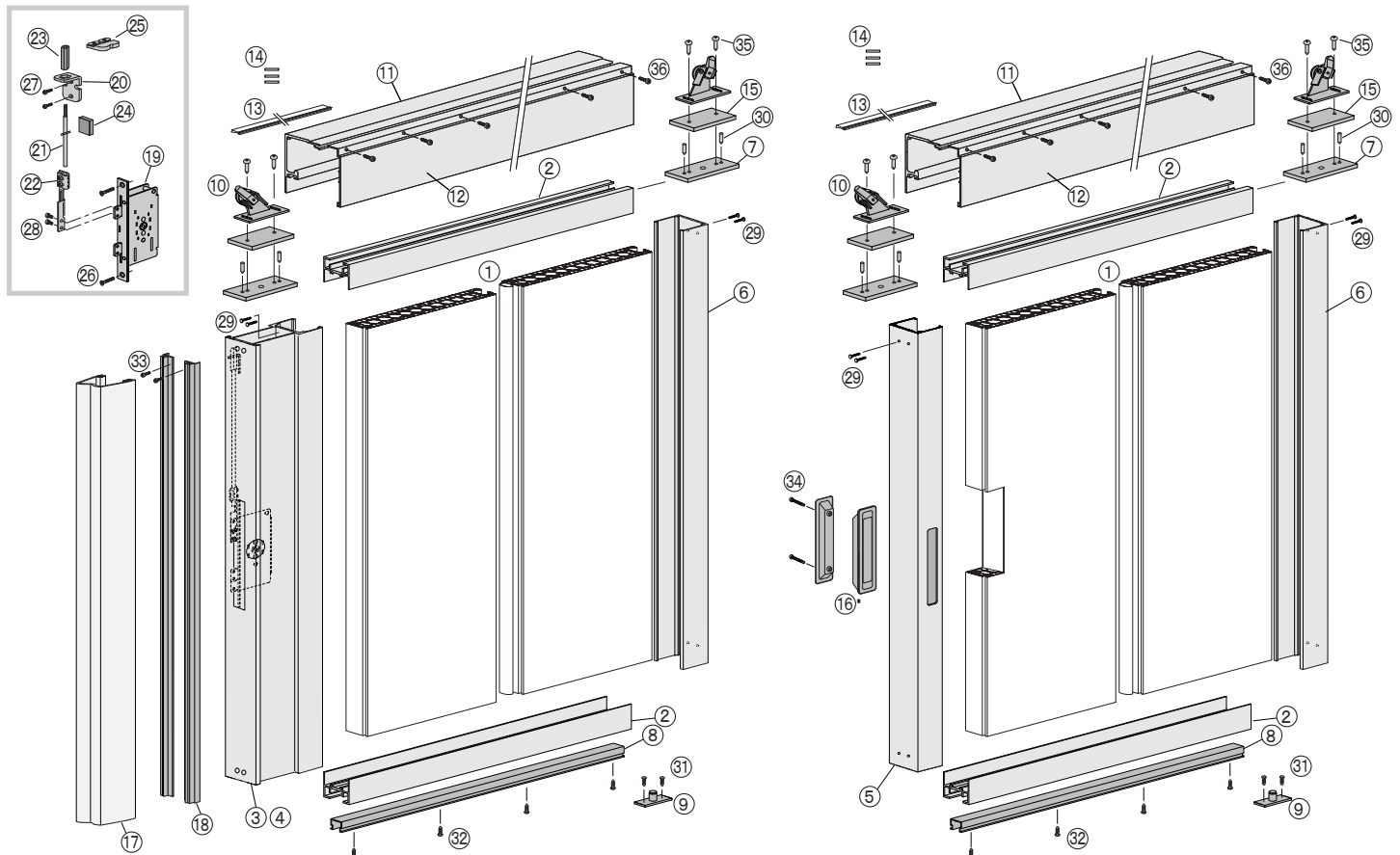


●壁付けの場合

部 品 明 細

一般タイプ / 鍵付きタイプ

スリムタイプ

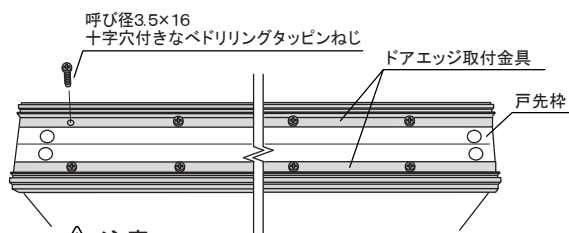


①	名 称	材 質	個 数		
			一般タイプ	鍵付きタイプ	スリムタイプ
①	採光パネル	ポリカーボネート	※サイズにより枚数が変わります	※サイズにより枚数が変わります	※サイズにより枚数が変わります
②	上下枠	A6063S-T5	2	2	2
③	戸先枠	A6063S-T5	1	—	—
④	戸先枠(上部錠用)	A6063S-T5	—	1	—
⑤	戸先用戸尻枠	A6063S-T5	—	—	1
⑥	戸尻枠	A6063S-T5	1	1	1
⑦	ベースプレートA	SS400	2	2	2
⑧	ガイドレール	A6063S-T5	1	1	1
⑨	ガイドローラー	6寸鉄 SPHC・他	1	1	1
⑩	SD40 単車 (右用 / 左用)	SWRM POM・他	各1	各1	各1
⑪	SD40 レール(取付ビス: 4×25トラスタップ付)	A6063S-T5	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2
⑫	SD40 カバー	A6063S-T5	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2	DW1391以下の場合1 DW1391以上の場合2
⑬	トラックシール	PE	1	1	1*
⑭	SD15 連結ピン	SUS	3	3	3
⑮	SD40用板座	SPHC	2	2	2
⑯	膨込取手	亜鉛ダイキャスト	—	—	1
⑰	専用ドアエッジ	PVC	1	1	—
⑱	専用ドアエッジ取付金具	A6063S-T5	1	1	—
⑲	上部錠 本体	SPHC・他	—	1	—
⑳	ロッド棒ガイド	SPHC	—	1	—
㉑	ロッド棒	SWRM	—	1	—
㉒	ロッド棒ジョイント	SPHC	—	1	—
㉓	M6×50 高ナット	SPWC	—	1	—
㉔	ロッド棒振れ止めゴム	CR (硬度50°)	—	1	—
㉕	ロッド受け	SPHC・他	—	1	—
㉖	呼び径4×16 十字穴付き皿ドリリングタップピンねじ	SWCH	—	2	—
㉗	呼び径3.5×16 十字穴付き皿ドリリングタップピンねじ	SWCH	—	2	—
㉘	M4×6 なべ小ねじ(青色メッキ付き)	SUS	—	2	—
㉙	呼び径4×30(G=5 2種ガイド付き皿小頭ねじ)	SUS	8	8	8
㉚	M5×16 六角穴付き止めねじ とがり先	SWCH パーカー	4	4	4
㉛	呼び径5×25 十字穴付き六角タップピンねじ	SWCH	2	2	2
㉜	呼び径4×13 十字穴付き皿小頭ドリリングタップピンねじ	SWCH	4	4	4
㉝	呼び径3.5×16 十字穴付き皿ドリリングタップピンねじ	SWCH	22	22	—
㉞	M4×30 十字穴付き皿小ねじ 小頭	SWCH	—	—	2
㉟	M5×20 ばね座金組み込み十字穴付きなべ小ねじ	SWCH	4	4	4
㊱	呼び径4×20 十字穴付き皿ベッピンねじ(スペーサー付き)	SWCH	10 (スペーサー:20)	10 (スペーサー:20)	10 (スペーサー:20)

組立手順

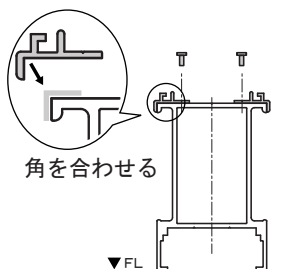
1 戸先枠の準備

一般タイプ の場合



⚠ 注意

扉を組立てる時は傷防止の為にダンボール等・クッション材を敷いて作業してください。

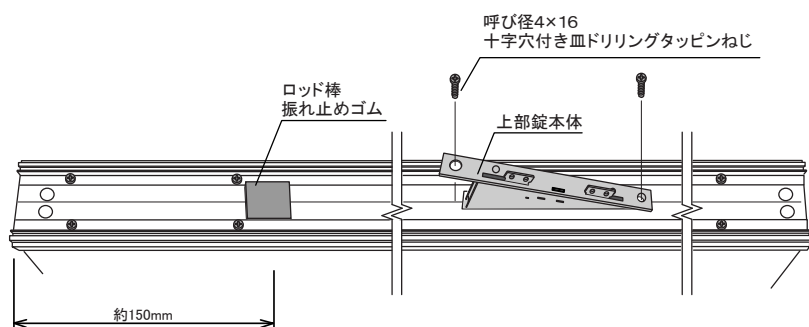


- 戸先枠のコの字側を下にして水平な場所に置き、ドアエッジ取付金具を呼び径3.5×16 十字穴付きネドリングタッピンねじで取付けます。

DHが2000mm以下の場合は、取付ビスが4本余りますが、不要ですので捨ててください。

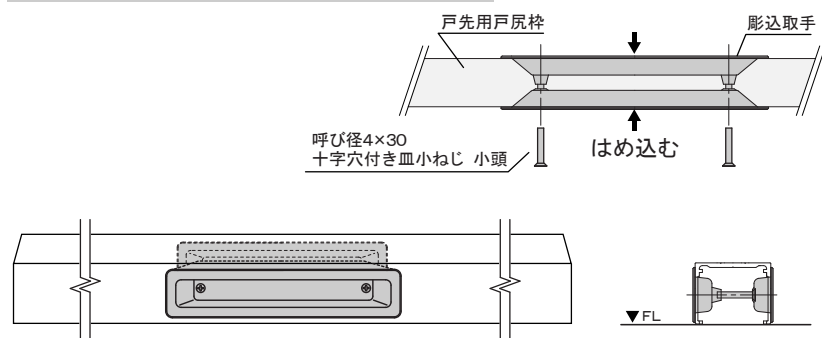
ドアエッジ取付金具をビスで固定する際は必ず戸先枠の角にしっかりつき当てながら固定してください。

鍵付きタイプ の場合



- ① 一般タイプの場合と同じ方法でドアエッジ取付金具を取付けます。
- ② ロッド棒振れ止めゴムを扉上面より約150mm下の位置に貼付けます。
- ③ 上部錠本体を戸先枠の切り欠き穴に入れ 呼び径4×16十字穴付き皿ドリリングタッピンねじで取付けます。

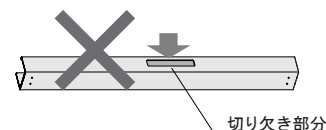
スリムタイプ の場合



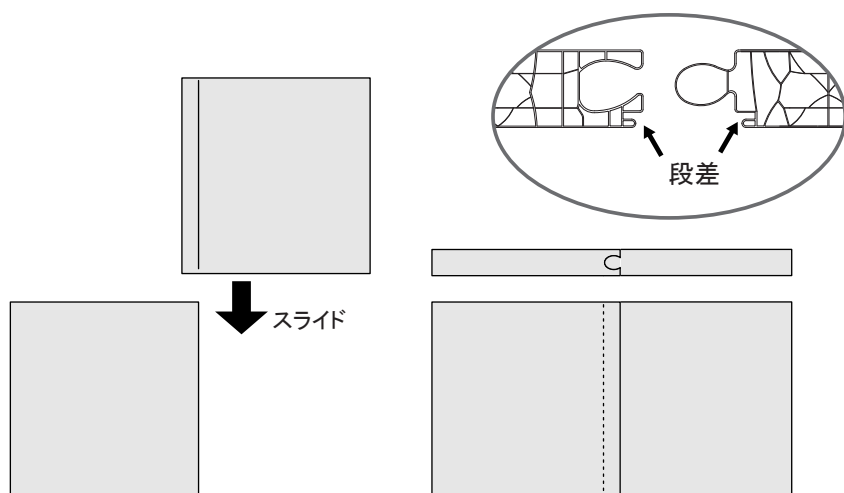
- 戸先戸尻枠の切り欠き穴に彫込取手をはめ込み、呼び径4×30十字穴付き皿小ねじ 小頭で取付けます。

⚠ 注意

彫込取手を固定するまで、戸先戸尻枠の切り欠き部分は強度が低下しています。切り欠き部分に荷重をかけないでください。

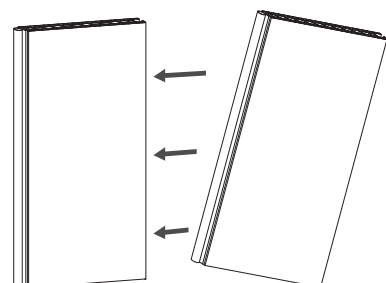


2 戸先枠の準備



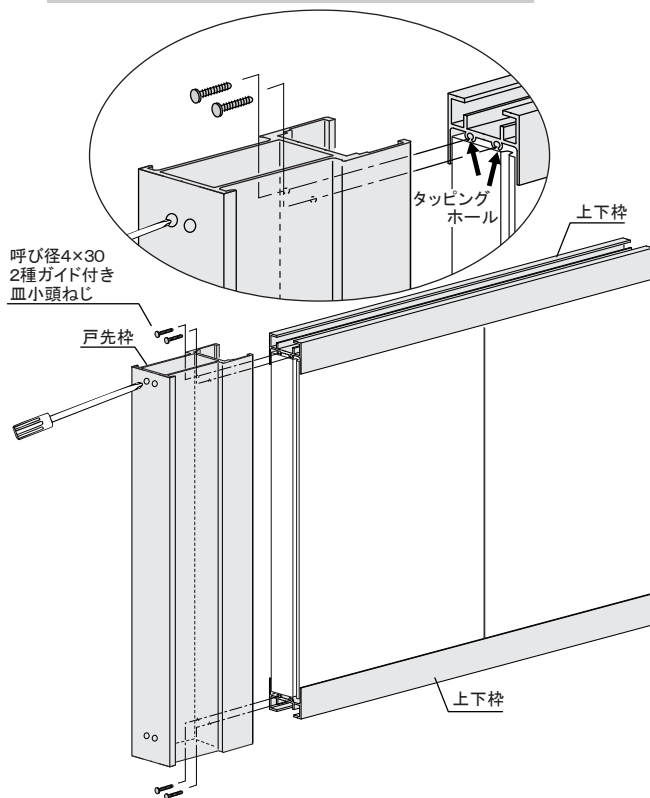
- ① 採光パネルの凸凹部横の段差がある面をすべて同じ方向に合わせてください。
- ② どちらか端部よりスライドしてはめ込んでください。

作業スペースが広く取れない場合は両側より押し込んでください。

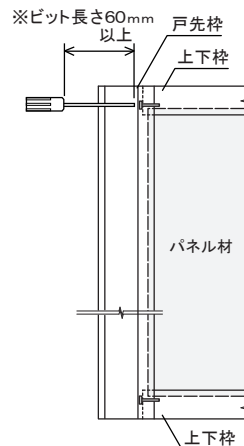


3 上下枠と戸先枠の組立て

一般タイプ / 鍵付きタイプ の場合



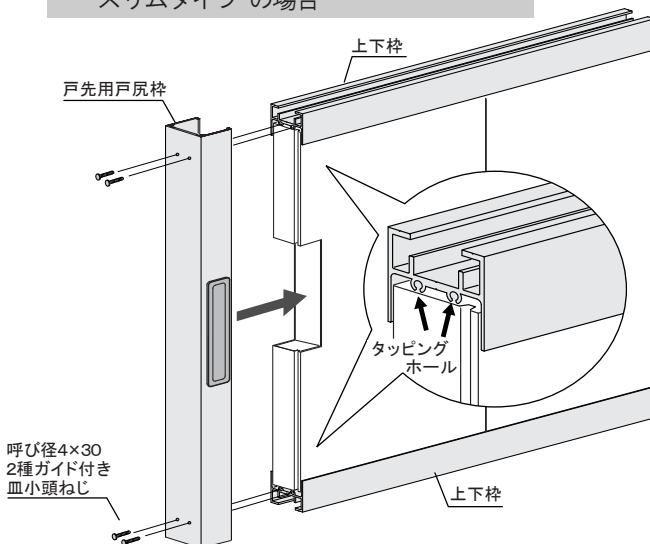
- ① ②で組立てた採光パネルの上下に上下枠をはめ込みます。
- ② 上下枠のタッピングホールを利用して戸先枠と上下枠を呼び径4×30 2種ガイド付き皿小頭ねじで止めます。



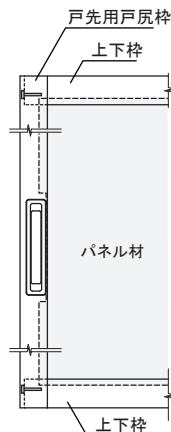
⚠ 注意

戸先枠と上下枠をビス止めする時は
ビットの長さが60mm以上のドライバーを
使用してください。

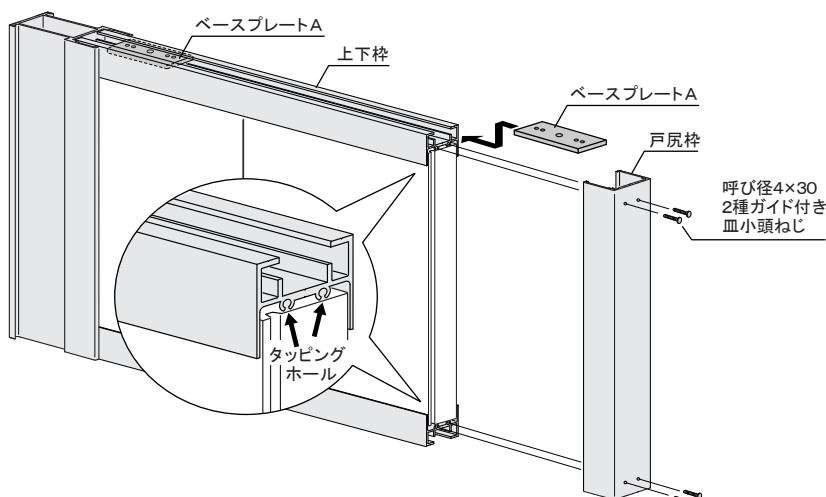
スリムタイプ の場合



- ① ②で組立てた採光パネルの上下に上下枠をはめ込みます。
- ② 採光パネルの切り欠き側に戸先用戸尻枠をはめ込み、上下枠のタッピングホールを利用して戸先枠と上下枠を呼び径4×30 2種ガイド付き皿小頭ねじで止めます。



4 上下枠と戸尻枠の組立て

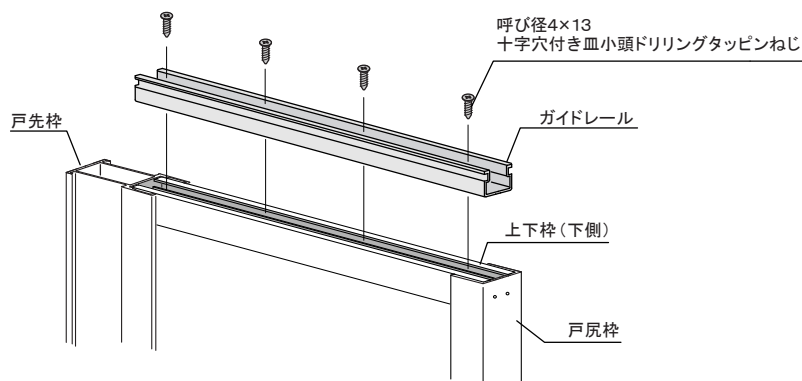


- ① 上下枠上側の内溝にベースプレートAを2枚入れます。
- ② 上下枠のタッピングホールを利用して戸先枠と上下枠を呼び径4×30 2種ガイド付き皿小頭ねじで止めます。

⚠ 注意

戸尻枠をビスで固定する前に忘れず先に
ベースプレートAを上側の上下枠に入れてください。

5 ガイドレールの取付け



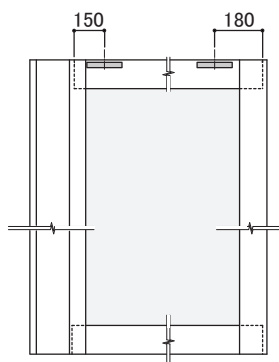
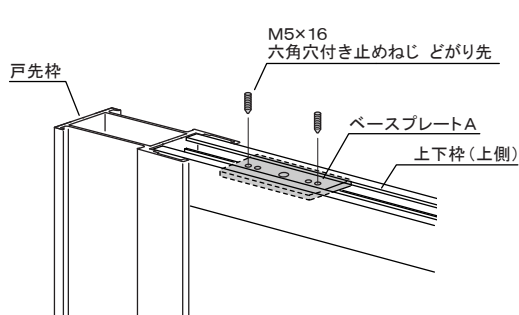
- ① ④で組立てた扉の上下を反転させます。
- ② 上下枠の溝の中にガイドレールを入れます。
- ③ 呼び径4×13十字穴付き皿小頭ドリリングタッピンねじでガイドレールと上下枠を止めます。

⚠ 注意

下にダンボール等クッション材を敷いて作業してください。

6 ベースプレートAの固定

一般タイプ / 鍵付きタイプ の場合



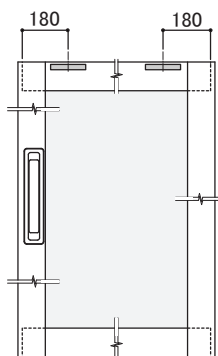
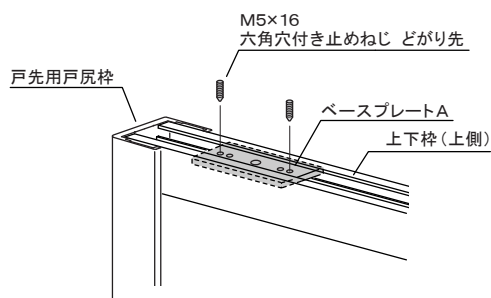
- 上下枠に③で先に入れておいたベースプレートAを図の位置にスライドさせ固定します。

⚠ 注意

ベースプレートの中心が上下枠の中心よりずれないようにしてください。

※ ビス先を上下枠のV字溝に合わせると中心がズレません。

スリムタイプ の場合



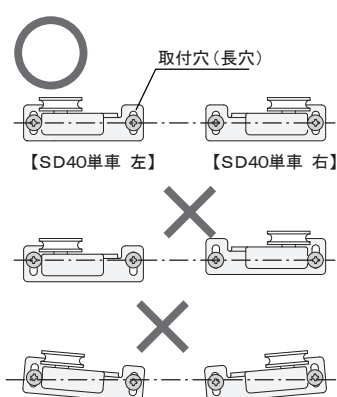
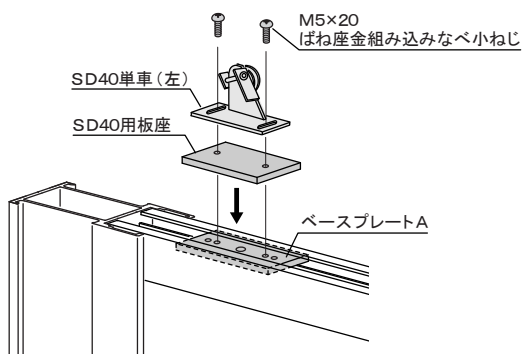
- 上下枠に③で先に入れておいたベースプレートAを図の位置にスライドさせ固定します。

⚠ 注意

ベースプレートの中心が上下枠の中心よりずれないようにしてください。

※ ビス先を上下枠のV字溝に合わせると中心がズレません。

7 吊車の取付



- ⑥で固定したベースプレートAの上にSD40用板座を置き、その上からSD40単車を取付けます。

⚠ 注意

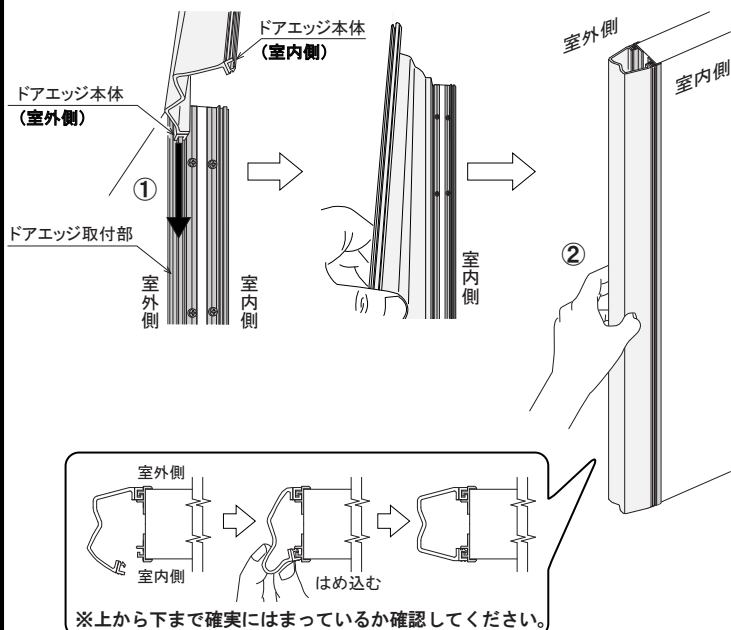
SD40単車の外れ止めは扉の吊り込み後に取付けてください。

※P7 取付け手順 扉の吊り込み参照

SD40単車の箱に同梱されている呼び5×30十字穴付きトラスタッピンねじ4個は使用しませんので捨ててください。

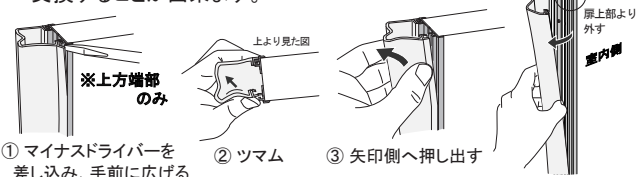
7 ドアエッジ本体の取付け

一般タイプ / 鍵付きタイプ のみ



- ① 扉を横にし、ドアエッジ取付部の溝にドアエッジ本体 (室外側) の溝を合わせ、扉上部よりスライドさせて取付けてください。
- ② ドアエッジ本体 (室内側) を全体がなじむようにはめ込んでください。室内側は脱着可能です。

※ドアエッジ表面に亀裂などが生じた場合は、室内側よりドアエッジ本体を取り外し、室外側ドアエッジ取付部のビスを外すことで扉を吊り込んだ状態のままで交換することが出来ます。



※ドアエッジ本体が滑り落ちないように、ドアエッジ取付部 (室外側) を押さえながら扉下方端部をマイナスドライバーを叩くなどしてカシメてください。



8 錠の取付け

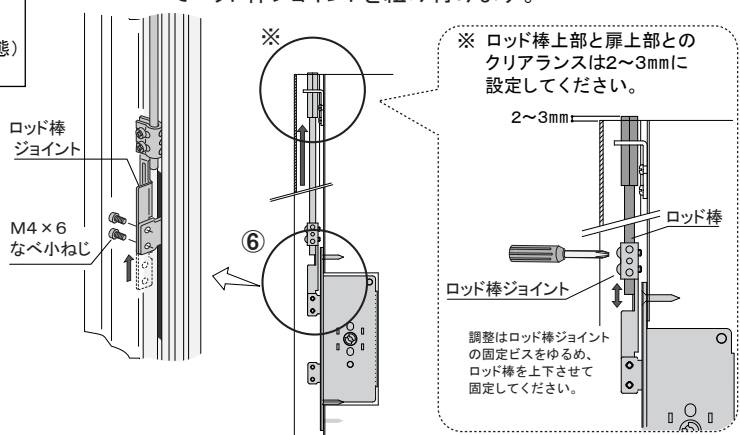
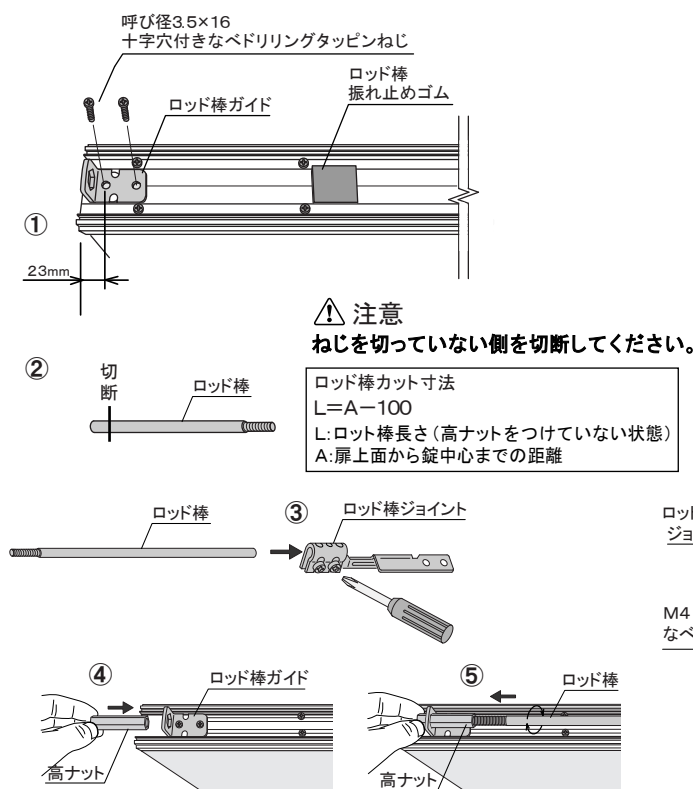
鍵付きタイプ のみ

● ロッド棒ガイドの取付け

- ① 扉上面より23mmの位置にロッド棒ガイドを呼び径3.5×16十字穴付きなベドリリングタッピンねじで取付けます。

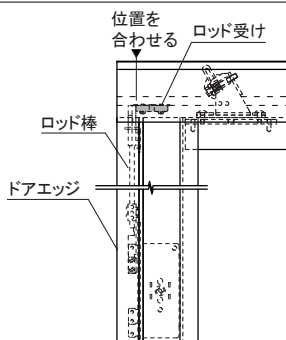
● ロッド棒の取付け

- ② ロッド棒を指定の長さにカットします。
- ③ カットしたロッド棒をロッド棒ジョイントに取付けます。
- ④ ロッド棒ガイドにM6×50高ナットを差し込みます。
- ⑤ M6×50高ナットにロッド棒を取付けます。高ナットは奥まで締め付けてください。
- ⑥ ロッド棒を上にあげ、M4×6なべ小ねじ (青色メック付き) でロッド棒ジョイントを組み付けます。



● ロッド受けの取付け

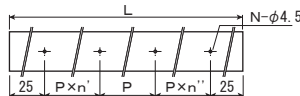
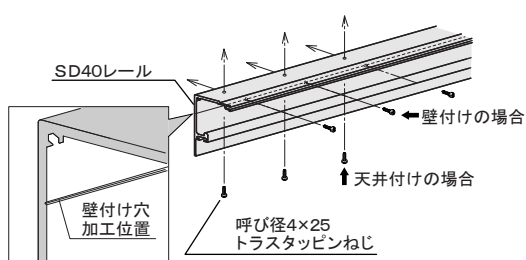
- ① レール取付時に挿入したロッド受けを、ロッドが上がった状態の時に当たる位置に移動させ、プラスドライバーでしっかりと固定します。



取 付 け 手 順

1 レールの取付け

一般タイプ / スリムタイプ の場合



サイズ L	取付け穴ピッチ P×n	P	穴数 N
910	287×1	286	4
1820	295×4	295	7
2730	298×7	298	10

※壁付け仕様の場合、取付け穴はあいていません。
レールのV溝上に両端より25mm、ピッチ約300mm
で天井取付け穴と同数を加工してください。

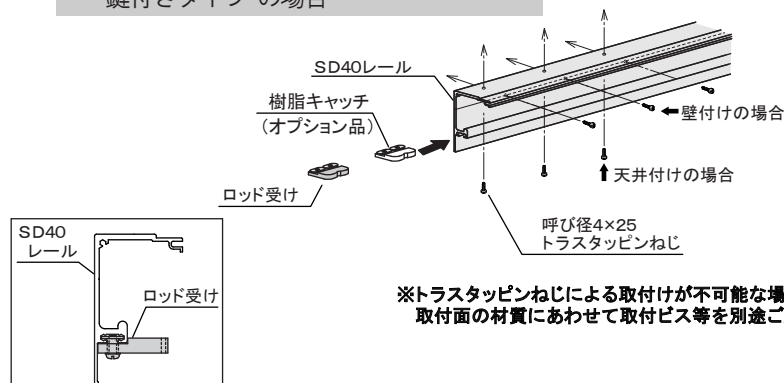
※トラスタッピンねじによる取付けが不可能な場合、
取付面の材質にあわせて取付ビス等を別途ご用意ください。

- ① 取付け位置に合わせSD40レールをカットします。
- ② オプション品のSD40戸当り、SD40ストッパー
を使用する際には、SD40樹脂キャッチを
あらかじめレール端部に挿入しておいてください。
- ③ 取付け穴に合わせて、付属の呼び径4×25トラス
タッピンねじでレールを所定の位置に取付けます。
※壁付け仕様の場合はレールに取付け穴加工をしてください。

⚠ 注意

- DWが1391mm以上の場合、レールは2本使いに
なります。その際は同梱の連結ピンを使用して下
さい。DWが1391mm以下の場合には連結ピンは不用
ですので捨ててください。
- レールを連結する際には必ず付属の連結ピンを
ご使用ください。また、切断面のカエリは完全に
削りとってください。
- オプション品、連結ピンの取付方法はP8を
参照してください。

鍵付きタイプ の場合



※トラスタッピンねじによる取付けが不可能な場合、
取付面の材質にあわせて取付ビス等を別途ご用意ください。

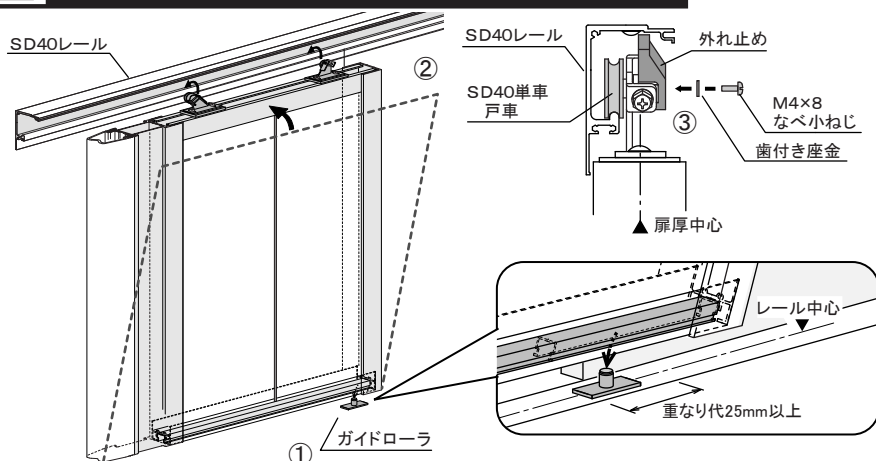
- ① 取付け位置に合わせSD40レールをカットします。
- ② レールを取付ける前に、あらかじめレールの
戸先側端部にロッド受けを挿入します。
- ③ 取付け穴に合わせて、付属の呼び径4×25トラス
タッピンねじでレールを所定の位置に取付けます。
※壁付け仕様の場合はレールに取付け穴加工をしてください。

⚠ 注意

- DWが1391mm以上の場合、レールは2本使いになります。
その際は同梱の連結ピンを使用して下さい。・
DWが1391mm以下の場合には連結ピンは不用ですので
捨ててください。
- レールを連結する際には必ず付属の連結ピンをご使用
ください。また、切断面のカエリは完全に削りとってください。

2 扉の吊り込み

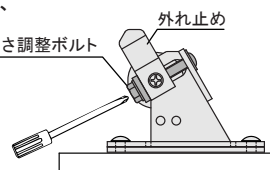
全タイプ共通



- ① ガイドローラを納まり図に従い取付け、扉のガイド
溝をガイドローラに落とし込みます。
- ② 扉を垂直に起こし、SD40単車の戸車をレールに
のせます。
- ③ 扉の吊り込み後、付属のM4×8なべ小ねじと
歯付き座金で単車に外れ止めを取付けてください。

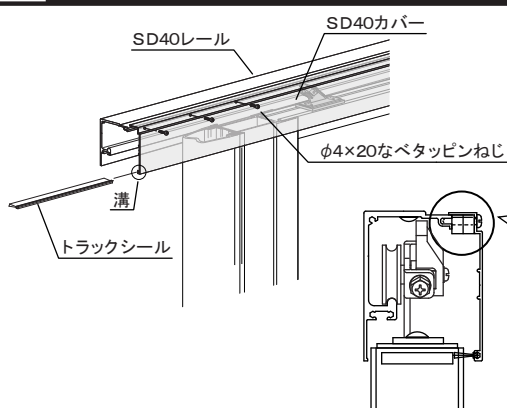
●オプション品の取付方法はP8を参照してください。

- 戸車の高さが左右でずれている場合は、
扉をレールから下ろし、
高さ調整ボルトを
回して戸車が一番
低くなるように
調整してください。

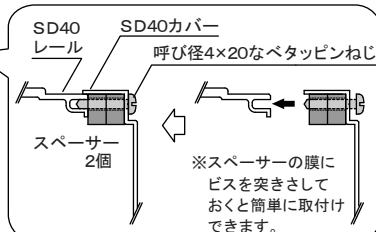


3 SD40カバーの取付け

全タイプ共通



サイズ (mm)	取付け穴ピッチ (mm)	穴数
910	287	4
1820	295	7
2730	298	10



- ① SD40レールに合わせSD40カバーと
トラックシールをカットします。
- ② SD40カバーの溝にトラックシールを挿入後、
取付け穴に合わせてカバーをレールのカバー取付
溝に、レールとカバーの間に付属のスペーサーを
2個入れた状態で付属の呼び径4×20なべタッピン
ねじで取付けてください。

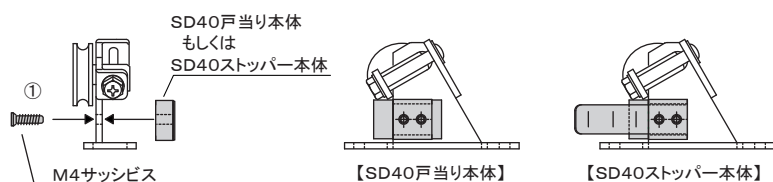
※取付け穴は約300mmピッチであいています。

⚠ 注意

- DWが1391mm以下の場合スペーサーが8個
余りますが、不要ですので捨ててください。
- カバーを連結する際には必ずオプション品の
連結ピンをご使用ください。
また、切断面のカエリは完全に削りとってください。

オプション部品の取付手順

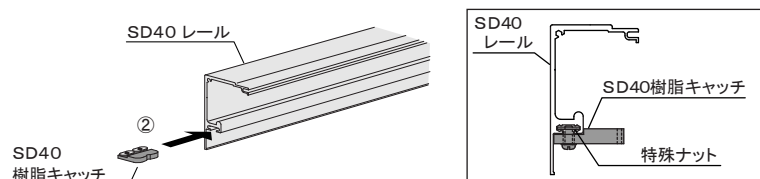
●SD40戸当り/SD40ストッパー付戸当り の取付け方



- ① SD40戸当り本体(SD40ストッパー本体)はSD40単車に付属のサッシビスで取付けてください。

⚠ 注意

扉を吊り込む前に取付けてください。



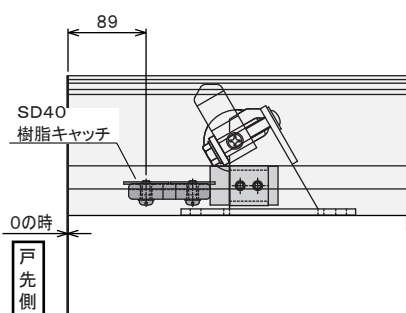
- ② SD40樹脂キャッチは、あらかじめレール端部より挿入してください。

⚠ 注意

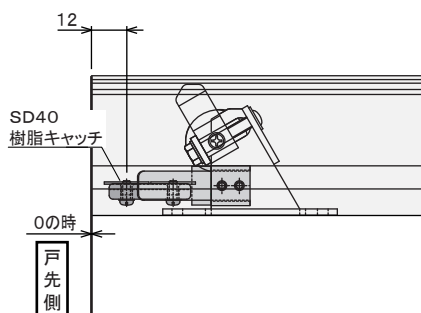
レール取付け前に取付けてください。

一般・錠付きタイプの場合

スリムタイプの場合



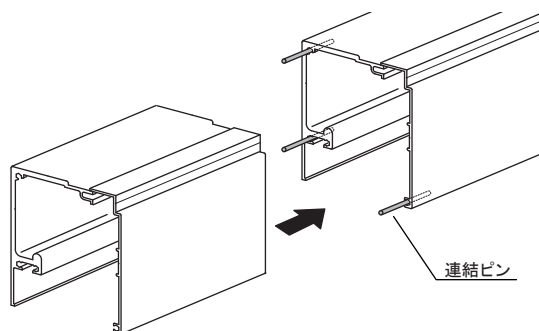
※ 絵はSD40戸当り使用時の場合



※ 絵はSD40ストッパー使用時の場合

- ③ 扉を止めたい位置にSD40樹脂キャッチを移動し、プラスドライバーでビスを締め付けて固定してください。

●連結ピン の取付け方



- 連結するいずれか一方のレール(カバー)溝に左右の連結ピンをあらかじめ半分挿入して、他方のレール端を叩いてバランス良く取付けてください。

- レールを左右に動かせない場合は、一方のレール(カバー)溝に全部挿入しておき、仮止め後、レール同士を合わせながらマイナスドライバーでレール側面より連結ピンの端部をたたき、レールの継ぎ目中央まで移動してください。

⚠ 注意

レールのピンを移動させる時はカバーの取付け前に行ってください。



株式会社 **ダイケン**

本社 〒532-0033 大阪市淀川区新高2丁目7番13号

ホームページ

☎(06)6392-5321 FAX (06)6397-8600

<http://www.daiken.ne.jp>

札幌支店 ☎(011)232-3017
東京支店 ☎(03)3633-6551
名古屋支店 ☎(0586)77-7561
大阪支店 ☎(06)6392-5556

盛岡営業所 ☎(019)629-2202
仙台営業所 ☎(022)235-4380
埼玉営業所 ☎(048)667-9381
神奈川営業所 ☎(045)316-3901

静岡営業所 ☎(054)237-5375
岡山営業所 ☎(086)297-9100
広島営業所 ☎(082)294-9181
福岡営業所 ☎(092)482-8112

東京西出張所 ☎(042)567-1338
ホームセンター課 ☎(03)3633-6552